代表質問

立地適正化計画の進め方は

平成30年度策定を目指し、関係する計画や施策などの整理を行う

市民クラブ
赤尾　昌昭

平成30年度市政方針について

問　戦略的な人口対策を推進するため、人口増企画室の権能強化を図るべきでは。

答　庁内組織を有効に活用し、企画部署が横断的、弾力的に業務を推進。今後は業務の量・内容などを踏まえ、人員や組織について対応する。

問　Ｉターン、Ｕターンを行いやすくする施策を展開する考えはないか。

答　中高年世代も含め、定住・移住、Ｕターンなどを考えている方のニーズや課題などを把握し、必要な施策を検討する。

問　国道259号の渋滞などの問題や課題解決に向けて、豊橋市に対し積極的に働きかけるべきでは。

答　広域幹線道路は複数の市にまたがり、県に整備をお願いする道路で、協調が必要。豊橋市、企業と連携し、整備要望に取り組みたい。

問　田原市で出産、子育てがしたくなる支援をどのように考えるのか。

答　妊娠から子育てまで対応する総合相談窓口の「子育て世代包括支援センター」を親子交流施設内に設置し、子育て支援の充実を図る。

問　防災・減災上、住民自らがまちづくりや地域のあり方を考える仕組みづくりが必要では。

答　防災・減災対策の情報などを地域の皆さんと共有し、まちづくりや地域のあり方を考えるためのしくみづくりを検討したい。

問　公共施設の整理・統合に合わせ、立地適正化計画の進め方は。

答　立地適正化計画は、居住及び都市機能を誘導する区域などを定めるもの。平成30年度の策定を目指し、関係する計画や施策などの整理を行いつつ、策定を進めている。

一般質問

P 10　自民クラブ　仲谷政弘「平成30年度予算編成並びに重点施策について」
P 11　市民クラブ　赤尾昌昭「平成30年度施政方針について」
P 12　岡本　禎稔　「本市の農業を支える農業経営体の育成について」
P 13　中神　靖典　「臨海部における立地環境について」
P 12　辻　　史子　「中小企業・小規模事業者支援について」
「特別な支援を必要とする子どもへの切れ目のない支援体制について」
「学校における働き方改革と教育環境の充実について」
P 14　小川　貴夫　「高木住宅整備方針の変更に係る地域との調整について」
「小中山地区の津波避難マウンドに関する検討経緯及び実施業務について」
P 15　河邉　正男　「田原市の素晴らしい学校づくりについて」
「保育行政について」
「財源確保について」
P 14　森下田嘉治　「南海トラフ地震における避難困難地域の防災対策について」
P 16　杉浦　文平　「渥美支所の改修と公共施設適正化事業について」